

大宮学園 小中一貫教育だより

夏休みボリュームアップ母の声

令和元年7月18日発行 No.2

「令和元年度大宮学園(第1回)教育支援協議会」の開催

6月13日(木)、「令和元年度第1回大宮学園教育支援協議会」を開催しました。この協議会は、「大宮学園小・中(園・所)一貫教育を積極的に支援すること。学校・園・所と家庭・地域社会が連携し、豊かで教育力のある地域社会づくりに努めること。」を目的に、大宮町内各組織の代表の皆様、各校PTAや学校評議員の代表の皆様等、20名の委員で構成されています。令和元年度の役員は次の皆様です。よろしくお願いいたします。(敬称略)

役職	役員氏名	備考
会長	西村 忍	大宮町区長連絡協議会代表・河辺区長
副会長	安積 功	大宮中学校PTA会長
	今度 義則	大宮中学校長
事務局長	松田 正夫	大宮学園小中一貫教育コーディネーター



「ハイタッチモーニング」～大宮学園ニコニコの日

毎月25日は「大宮学園ニコニコの日」です。小・中学校では早朝から児童会・生徒会の役員が登校する児童・生徒に“おはよう”の声かけと“ハイタッチ”を行います。あいさつはコミュニケーションの基本です。

大宮学園の「つながる力」の基本でもあります。

「相手に伝わるように元気よくあいさつする習慣」を身に付けさせましょう。



南小



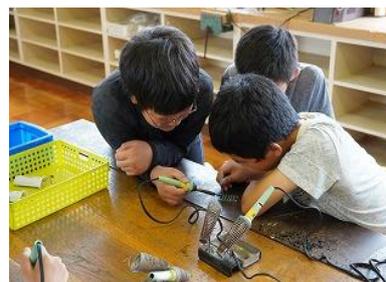
第一小

小6児童の「大宮中学校体験授業」

6月27日(水)、大宮学園小学6年生の児童90名(第一小72名、南小18名)が大宮中学校の授業を体験しました。この体験授業には2つのねらいがあります。1つは、大宮中学校の施設や学習環境に触れ、中学校入学後の学習に見通しがもてるようにすること。もう1つは、大宮学園小学校の6年生同士が交流を深め、仲間とともに積極的に頑張る意欲を育てることです。

今回の体験授業には技術、美術、体育の3教科に30人ずつが参加しました。学習内容は、技術がはんだ付けをしながらの電子工作、美術がステンシル技法による版画制作、体育はマット運動でした。最初、体育館でオリエンテーションを受けていた時は緊張した面持ちの児童たちでしたが、いざ授業が始まると学習内容に興味津々(しんしん)・・・だんだんと緊張も和らぎ、楽しく授業を受けていました。2回目の体験授業は、3学期に5教科で予定しています。

【技術の様子】（電子工作）



【美術の様子】（ステンシル版画制作）



【体育の様子】（マット運動）



<小6児童の感想>

○技術【中学生になるのがとても楽しみ！】

私は今回の授業で、鉄を溶かしてLEDライトを点めつさせる実験をしました。鉄を溶かす棒を持つと「本当に溶けるかな。」と思いました。でも鉄にあてると、溶けたのでおもしろかったです。また電球のつけ方で、点めつするはやさかわるということを知りました。すべてが初めてすることだらけだったけど、とても楽しくできたので、中学生になるのがとても楽しみです。

○美術【とてもわくわくした！】

今日の授業で初めて「ステンシル」というのをして、とてもわくわくしました。先生が教えてくれたように30°くらいで切るととても切りやすく勉強になりました。切り取るのにとても時間がかかって全部は切り取れきれなかったけどとても楽しかったです。色をぬるときは、「どんなふうに写るんだろう。」と思ってさらにわくわくしました。わくをはがすととてもきれいで「すごいな。」と思いました。とても時間がたつのが早くてびっくりしました。中学生になるのがとても楽しみになりました。

○体育【とてもとても楽しかった！】

前転・後転・ロンダードをすることになって、後転とロンダードが自信なかったけど、やってみたら少しできてよかったです。きれいにできるか不安だったけど、井上先生がきれいにできるように教えてくださったのでよくできるようになってうれしかったです。横となりの人と手をつないで前転するので、南小の人とやって息ぴったりできてうれしかったです。やさしく教えてくれてやりやすく、すごく楽しかった。中学校でみんなとやるのがとても楽しみです！とてもとても楽しかったです。